

沼津市庄司美術館（モンミュゼ沼津）は、展覧会 「三つの版表現展 沼津市山口源新人賞の歩み」を開催します

三つの版表現から見る新人賞

沼津市山口源新人賞は、1983年の創設以来、若手版画家の優れた表現を顕彰してきました。山口源の名を冠した本賞は、版画という分野における新たな才能の発掘と育成を目的としています。

本展では、歴代受賞作品の中から「木版画」「銅版画」「シルクスクリーン」という三つの技法に焦点を当てて紹介します。同じ技法を用いていても、作品の表現は作家ごとに大きく異なります。素材の扱い、線の質、色の重なり、構成の取り方—そこにはそれぞれの時代背景や作家の視点が反映されています。

版画は、同じ版から複数を生み出す技法です。しかし、その表現は決して均一ではありません。本展では三つの技法を通して、新人賞が育んできた版画表現の多様性をご覧いただきます。

展示予定作品イメージ



『採録』久野 龍之介（第42回 山口源新人賞）



『F.U.K 93-1』種田 瑞樹（第11回 山口源新人賞）



『起床』遠藤 美香（第26回 山口源新人賞）

〈報道関係の方からのお問い合わせ先〉

沼津市庄司美術館（モンミュゼ沼津） 担当：松永（副館長）
TEL 055-952-8711 | FAX 055-964-1538 | Mail info@monmusee.jp

開催概要

展覧会名：「三つの版表現展 沼津市山口源新人賞の歩み」

開催期間：2026年4月7日（土）～4月23日（日）

休館：毎月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）、国民の祝日の翌日（土日祝日はのぞく）

時間：10:00-17:00（入館は16:30まで）



会場：静岡県沼津市本字下一丁田900番地の1 沼津市庄司美術館（モンミュゼ沼津）

主催：沼津市庄司美術館（モンミュゼ沼津）

企画：沼津市庄司美術館（モンミュゼ沼津）

公式サイト：<https://www.monmusee.jp/>

沼津市庄司美術館（モンミュゼ沼津）について

沼津市庄司美術館（モンミュゼ沼津）は、風光明媚な千本浜に程近い場所にある沼津市立美術館です。

モンミュゼはフランス語で「私の美術館」、地域の誰もが気軽にアートに親しめる美術館です。

沼津市ゆかりの版画家山口源の作品資料を数多く所蔵しており、県内外で活躍している作家の企画展も常時開催しています。

沼津市庄司美術館（モンミュゼ沼津）

住所：〒410-0863 静岡県沼津市本字下一丁田900番地の1

電話：055-952-8711

F A X：055-964-1538

公式サイト：<https://www.monmusee.jp/>

特定非営利活動法人レザミ・デ・ザールについて

特定非営利活動法人レザミ・デ・ザールは、沼津市庄司美術館（モンミュゼ沼津）の指定管理者です

【団体概要】

団体名：特定非営利活動法人レザミ・デ・ザール

所在地：〒410-0022 静岡県沼津市大岡1056番地の10

理事長：菊地悠子

事業内容：地域の文化・芸術振興

設立：2022年8月3日

公式サイト：<https://lesamisdesarts.com/>



〈報道関係の方からのお問い合わせ先〉

沼津市庄司美術館（モンミュゼ沼津） 担当：松永（副館長）

TEL 055-952-8711 | FAX 055-964-1538 | Mail info@monmusee.jp

山口源新人賞について

沼津市では、本市ゆかりの版画家山口源（1896～1976）氏の偉業を顕彰するとともに、市民の芸術文化の向上を願って、昭和 58 年に「山口源賞」を制定しました。

毎年、日本版画協会の出品作品から将来性の認められる作品に授与。第 9 回より毎年 2 名、第 35 回より毎年 1 名が受賞します。

（概要および制度詳細は沼津市公式ウェブサイト参照）

<https://www.city.numazu.shizuoka.jp/kurashi/kyoiku/kyoiku/bunka/yamaguchi/r7shou.htm>